

安田 雅哉さん 通信講座（海外からの受講）

4 回の二次試験を経て令和元年度の試験でようやく二次筆記試験をクリアし、本日口述試験の合格も頂きました。

初年度の一次試験は自己採点の結果 3 点不足で不合格かと思ったら経営情報が難しかったせいか 4 点の嵩上げあり合格、その勢いで二次試験を、と思い大手予備校の直前コースで学ぶもポイント掴めずあえなく敗退、2 年目は二次試験に独学で注力するもやはりポイント掴めず敗退、3 年目には 3 月に海外駐在決まり赴任するもあきらめきれず一次試験から受け直し、自費で 帰国して受験、一次試験はこれまた自己採点では点数足りず不合格を確信するも経営法務の驚きの 8 点嵩上げのおかげで合格、異国の地で独学と web 勉強会で学習するもやはりポイント掴めず二次試験敗退。再挑戦の今年は何かを変えようと MMC の通信講座を選択。これは海外駐在でもインターネットで添削をしていただけるのが魅力で開始。課題は山のようにありましたが期限内に答案を再答案も含めて全て期限内に提出するよう心がけました。始めてみるとさすが高い合格率を誇る MMC、方法論がはっきりしておりの射た解説と添削指導で自分の中でこの試験のポイントが見えるのがわかって来ました。これはまさに目から鱗の感覚でした。直前期も過去問ではなく MMC の添削で指摘された事項を答案に落とし込めるよう MMC のこれまでやってきた教材を何度も繰り返し直し自分のものにすべく学習しました。（註 過去の受験対策で過去問は何度かやっていたので今回はその方法をとったものです。受験初年度の方は過去問中心がいいとは思いますが）

さらに MMC でよかったのが通信講座に付いていた事例Ⅳ対策。

財務指標分析、キャッシュフロー、NPV などテーマ別に演習問題が並んでおり、細切れ時

間に取り組みました。

徹底的に満点が取れるようになるまで何度も演習しました。

事例Ⅳは難問に対応するのではなく、できる問題を時間内に確実に得点することが最も近道だと思っていたので、とにかく問題を見てすらすらと解法が浮かび、かつ確実に得点できるまで何度もこの教材を演習することで基本問題を落とさない訓練ができたこと、さらに自分があやふやな理解をしていたところをあぶりだすことができ、弱点の徹底的な強化につながったと思います。

令和元年度の事例Ⅳは簡単であったと巷では言われていますが私にとっては全くそんなことはありませんでした。

第二問設問3はほぼ白紙状態（適当なことを書きました）、第3問設問3は計算過程だけを書いて計算は断念。第4問の記述も全く確信なし。

でも計算方法のわかる他の問題はミスしないよう確実に計算、各予備校の解答通りの答えを導いていたのでおそらくそこで得点を稼いでいたと思います。

このようなメリハリをつけた対応ができたのもこの事例Ⅳ対策の小教材のお蔭だと思っています。

実際の試験では再度自費で帰国、試験中はとにかく与件文に根拠を求め与件にしがみついたことで与件にあることしか書けず MMC で習ったことが半分も発揮できなかったという印象、これは厳しい結果になるかも、という手応えであったところに大手の4段階サービスの結果で BCCB と全く箸にも棒にもかからない結果。また今回も不合格かと落ち込んでいたところに MMC から 再現答案に及第点を頂き、その採点は極めて合理的で納得がいたのでこれはもしやいけるかも、と思った矢先の合格でした。この合格は MMC の講座が明確な指針を与えて下さった賜物と 確信を持って言えます。MMC の講座の真髄は私が思うに各事例で出題者が求めているポイントは何であるか、ということを考えるという非常にシンプルなもの。それをトレーニングで時間内に解答に表すという解法は、合格への方法論が分からずさまよっていた私を明確に導いて頂きました。合格は運もあったかもしれませんがそれ以上に求められた答えを合理的に書くトレーニングをこの講座で学べたお蔭だと思っています。中小企業診断士二次試験対策で MMC の講座は最高の内容 だと思っています。

徳川先生をはじめとした講師陣の皆様、質の高い講座を提供下さりありがとうございました。
これからも合格者をどんどん輩出して頂ければと思います。